

監督署からのお知らせ(4～8面)

日立労働基準監督署管内の労働災害発生状況

労働災害撲滅への皆様方の継続的な取り組みにもかかわらず、昨年11月末現在の日立署管内の死亡労働災害件数は4件で、平成16年の同時期より2件減となっているものの、大幅な減少には至っていない状況が続いています。今年こそ、平成15年同様、死亡災害ゼロを達成したいものです。

引き続き、作業前点検の実施、非定常時も含めた作業前手順確認、交通安全教育の徹底等、労働者の安全意識を向上させるための継続的活動をお願いします。

労働災害発生状況

平成17年11月30日現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上の死傷災害	死亡災害	休業4日以上の死傷災害
製造業	7 (+3)	810 (-12)	0 (-1)	53 (-6)
建設業	9 (-6)	365 (+15)	1 (-1)	34 (+3)
運輸・貨物業	10 (±0)	349 (-70)	1 (-1)	23 (-2)
その他の業種	10 (+3)	813 (-57)	2 (+1)	42 (+1)
合計	36 (±0)	2337 (-124)	4 (-2)	152 (-4)

交通労働災害発生状況

平成17年11月30日現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上の死傷災害	死亡災害	休業4日以上の死傷災害
製造業	1 (+1)	5 (-7)	0 (±0)	1 (±0)
建設業	0 (-2)	12 (-4)	0 (±0)	1 (+1)
運輸・貨物業	6 (±0)	47 (-6)	1 (±0)	4 (-3)
その他の業種	3 (±0)	76 (-5)	0 (-1)	2 (-1)
合計	10 (-1)	140 (-22)	1 (-1)	8 (-3)

()内は前年同期との差

死亡災害事例

平成17年11月30日現在

発生日等	業種	起因物	発生状況
1月7日 47歳 男性・運転者	土石採取業	岩石	採石作業現場付近で、重機(ブレーカー)を使い岩石の小割り作業をしていた際、突然切羽が約17メートル上部より崩れ落ち、その中の約20トンの岩石が重機の運転席を直撃した。
1月27日 39歳 男性・運転者	道路貨物運送業	トラック	トラックを運転中、交差点で信号停止していた大型トラックに追突し、運転席にはさまれた。
6月7日 29歳 男性・作業員	土木工事業	移動式クレーン	つり上げ荷重2.93トンのトラッククレーンを使ってコンクリートブロックをつり上げたが、アウトリガーを最小位置までしか張り出さずに作業を行ったために車体が傾き、当該クレーンの車体とそばに置いてあった別のコンクリートブロックとの間にはさまれた。
6月29日 60歳 男性・運転者	土石採取業	トラック	原石を25トントラックで運搬作業中、左カーブを下っていたトラックが作業道路から約60メートル下に落下した。運転手は、転落した箇所から約15メートル下の車内で発見された。原因は、運転者の操作ミスによるものと推定される。